

● 厳念寺新年会（修正会）の中止

毎年『厳念寺新年会（修正会）』を新年に予定しておりましたが、しかし、ご周知のようにコロナ禍の影響が懸念されるため、**〈中止〉**とさせていただきます。

恒例の落語や日本舞踊を楽しみながら、皆さんとご一緒に新年を迎えることができないことは誠に残念です。

また、毎月の「新念会（仏教の話を書く集い）」も、コロナ禍の状況を鑑みながら、来年こそは再開できればと考えております。

● ご奉仕・ご奉納御礼

秋のお彼岸から十一月中旬までに次の方々よりお手伝い・ご奉納をいただきました。心より御礼申し上げます。
（順不同）

田村洋・恵子様 深山明様 川上よし子様 秋間洋様
高旨良子様 佐野千代様 小林正昭様 保坂三智子様
荒木昌子様 渡邊房江様 和栗悦子様 岡戸秀美様
山下淑子様 田嶋愛様 松戸文子様 曾村泰子様
絵本楽団おとてーるの皆様 その他

● ご懇志御礼

秋のお彼岸から十一月中旬までに次の方々より特別にご懇志を賜りました。心より御礼申し上げます。
（順不同）

水戸守久江様 前川浩佑様 吉田栄吉郎様 吉田友成様
高野良彦様 中野秀子様 山本美代子様 池田清隆様
金子英臣様 杉本信子様 江田勇様 その他



● 子ども支援御礼

次の方々から「たいとう子供フードパントリー（コロナ禍等による困窮する子供を抱えた家庭への支援活動）」へご寄付をたまり誠に有り難うございました。

なお、今後も毎月一回のペースで、厳念寺にてフードパントリーを継続してゆく予定です。引き続き皆様からのご支援・ご協力をどうか宜しくお願い申し上げます。

（八月より十一月末現在／順不同）

伊東伸江様 西村和夫様 井上健治様 金子幸寛様
常田幸子様 吉村奈都子様 聖徳寺様 嶋野幸子様
黒川たかと様 西出朱美様 白露宣理様 遠藤かほる様
田原福美様 南千津子様 富田和子様 柴崎有司様
福原精肉店様 今西みどり様 秋谷えみ子様 武石美知子様
寺田龍雄様 太田光春様 太田泉様 増野裕子様 大塚義司様
栄敬寺様 縁の木（白羽玲子）様 早川美紗子様 中根聡美様
矢野初美様 今井陽子様 杉本康治様 森田昌宏様
平川伸明様 前澤侑吾・晴代様 梅澤千代子様 堀内かな様
穂山ちはる様 松本美智子様 千田尚様 渡邊敬子様
小俣真理子様 加藤桂子様 原悠晴様 安河登志子様
北川温子様 馬場ゆり様 西水谷修三様 江草浩様
斎藤幸久様 おいもやさん興伸様 朋園様 ロージイブルー様
東京文化ライオンズクラブ様 その他匿名多数

● 各種SNS

「Facebook」「Twitter」「YouTube」の厳念寺公式アカウントを開設しました。左のQRコードからは非ご登録ください。

Facebook



Twitter

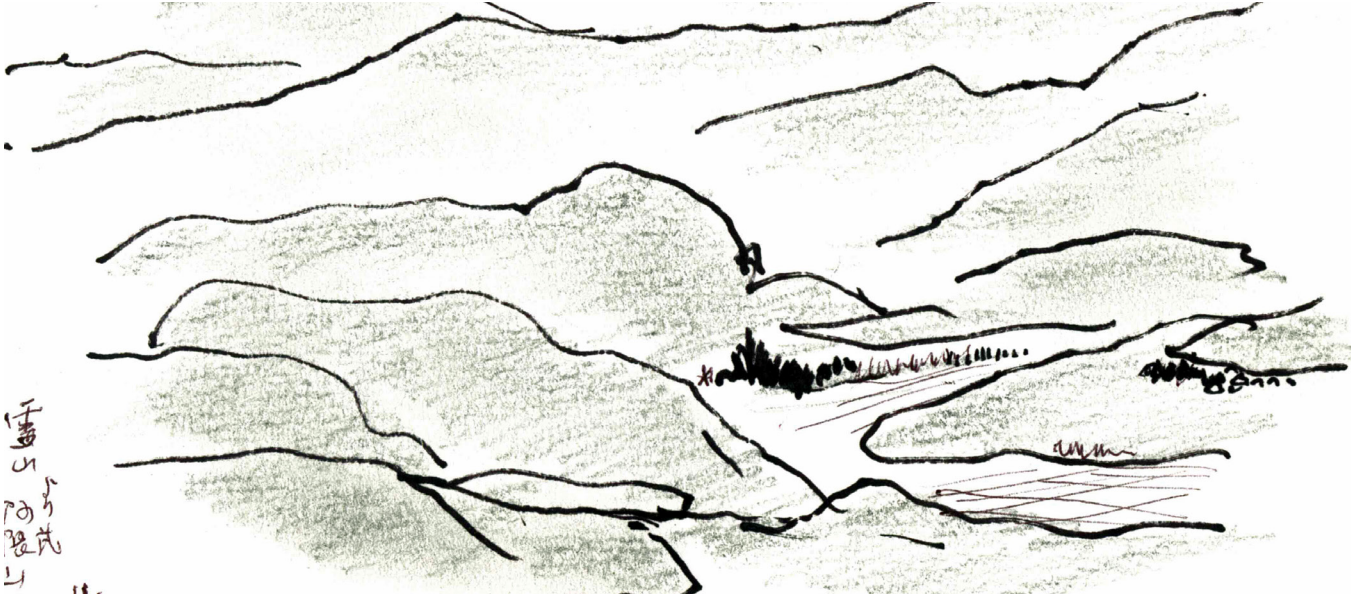


Youtube



巖念寺だより

年末年始号／令和四(2022)年



千歳山
ゆり丸
めいり

題字 大塚婉嬢 書

菅原篤 画

謹啓、師走の候。令和四年はコロナ禍に加えてウクライナでの戦火の影響による困難と混乱の一年でありました。年の瀬を迎え、皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

●年末年始のお知らせ

年末には**十二月二十四日(土)**からお参りの準備をいたしております。また、新年も元旦から休みなくお寺は開いておりますので、どうぞご参詣ください。

気持ちよく新年を迎えるために、お墓をきれいにお掃除して、年末・年始を私たちにとって大切なひと時にいたしましょう。お墓参りの際には本堂にもお参りください。

※お墓の生花をご用意しておりますが、年始には生花店がお休みです。品切れの際はどうかご容赦ください

●令和五(二〇二三)年の法事年回

令和五(二〇二三)年は、次の年にご逝去された方々の年回法要にあたってまいりますので、御案内申し上げます。

一周忌	令和四年	二十七回忌	平成九年
三回忌	令和三年	三十三回忌	平成三年
七回忌	平成二十九年	三十七回忌	昭和六十二年
十三回忌	平成二十三年	四十三回忌	昭和五十六年
十七回忌	平成十九年	四十七回忌	昭和五十二年
二十三回忌	平成十三年	五十回忌	昭和四十九年

亡き人をしのび、私たちの生あることに感謝し、ご法事をお勤めください。

合掌

令和四年活動報告 (詳しくはホームページ参照)

▼ケネス・タナカの仏教室VI (オンライン化)

今年で六年目となったケネス・タナカ先生による仏教講座。コロナ禍に伴い、講義はオンライン化、Youtubeにて動画配信、講義録の配信も実施しました。

▼よるてら (あのてらプロジェクト)

月に一度、夜の本堂でコーヒーを飲みながら静かに過ごします。日常から離れて心が解放されます。十一月からは下町絵本展で集まった絵本を読めるようになりました。仕事帰りの会社員やカップルの方も立ち寄られていきます。

▼みんなで作る下町絵本展 (あのてらプロジェクト)

五十人の方に「子どもの頃に心に残っている絵本」と「いま大切な人に届けたい絵本」を選んでもらい、絵本に推薦文を添えて展示する催しです。十月十四日、十五日の二日間に渡り開催し、子どもから大人まで、幅広い年齢層の方をお迎えし、絵本との出会いを楽しんでいただきました。

■よるてら



■みんなで作る下町絵本展



▼愚痴供養祭 (あのてらプロジェクト)

皆さんに「愚痴」を書いていただいた短冊を、「灯笼」で照らし、お盆の送り火と共に供養することで、お互いの次の一步を励まし合う行事です。今年で二回目の開催となりましたが、一七〇枚以上の短冊が集まり、今年スタンプラリーも行われ、新聞やテレビでも取り上げられました。

▼厳念寺「フリースペース」事業

社会貢献を目的とする方や団体に活動する場を提供するボランティア事業です。保護司会、ガールスカウト、遺族会、ひきこもり家族会、平和学習会等が活用しています。

▼たいとう子供フードパントリー(たいとこネット主催)

コロナ禍で生活が困窮している一人親家庭のために、フードパントリー(食品を提供する事業)を月一回開催しています。景気回復が見込めず、利用されるご家庭が増加しています。厳念寺のお檀家の皆様やご縁のある皆様、近隣の皆様にご寄付、ご支援をいただいております。

▼カードワークショップ「ココロスケープ」(ORIZURU主催)

グリーンフケアグループ「ORIZURU」主催。「自分の支え」を(再)認識・(再)発見するためのカードワークショップです。二ヶ月に一回の頻度で開催中。どなたでもご参加できます。

■愚痴供養祭



■子供フードパントリー



■ココロスケープ



■手のり地蔵ワークショップ



■えほん寺ピー



■キャンドル作りワークショップ



▼**キャンドル作りのDIYワークショップ**
 キャンドルインストラクターの手ほどきで、好みの色や香りを用いて、様々なアロマキャンドルを作ります。お部屋だけでなく、お仏壇や、祭壇にお供えする世界で一つのオリジナルキャンドルも作ることができます。作っている時間は、日常から離れて、気持ちが癒やされる大切なひとときとなるでしょう。

▼**『こころほっこり♡絵本タイム』(CoCoにこっと主催)**
 絵本セラピストと絵本博士お二人による大人のための絵本ワークショップ「えほん寺ピー」です。おだやかで温かい癒やしの時間の中、絵本を通してお互いを感じたことを語り合うことで、様々な「気づき」が生まれます。一度ご参加いただくと、絵本の見方が変わります。

▼**手のり地蔵ワークショップ「AKARI」(ORIZURU主催)**
 グリーフケアグループ「ORIZURU」主催。「木の香りがする粘土を使って小さなお地蔵さまを作るアートワークショップ」です。初めての方でも簡単に楽しく取り組めるように工夫されています。二ヶ月に一回の頻度で開催中。こちらもお大変好評です。

●第七期「ケネス・タナカの仏教教室」

来年四月より「ケネス・タナカの仏教教室Ⅶ」をオンラインで開催いたします。

二〇一七年に始まった仏教教室も、年々参加者が増えて、お陰様で七周年を迎えます。参加費は**〈無料〉**です。厳念寺のホームページやメールアドレス等からお申し込みください**〈別紙ご案内参照〉**。

コロナ禍の影響がまだまだ不透明で懸念されるので、残念ですが第七期も厳念寺を会場とせず、インターネットを介しての実施とさせていただきますことになりました。(状況に応じて、以前のように厳念寺を会場とする機会も考えております)

新年度は「グローバル世界における私の仏教ーアメリカ仏教を参考として」というテーマです。本講座では、二十世紀半ばに急速に成長した「アメリカ仏教」を参考としながら、移り変わりの速いこの凸凹道の人生を、前向きで有意義に生き抜くために「**活きた仏教**」〈私たちの生活に結びつく**仏教**〉の魅力を展開していただこうと、ケネス先生も意欲的です。〈初めての方、大歓迎です〉。



●『みんなを元気にする10人の住職』

新坊守ちひろが記者を勤める『月刊住職』で執筆したヒューマンルポが一冊の本になりました。『みんなを元気にする10人の住職』(興山舎)です。ゴーストタウンとなった原



発事故被災地でお寺を復興する若き住職や、難病を乗り越えて奮闘する青年住職、成年後見活動を通じて不安に寄り添う福井の住職など、現代を生きる仏教者の様々な姿を伝えます。